

建築 と 社会

ARCHITECTURE
and SOCIETY

9 | NO.1086 | 2012
日本建築協会

■特集予告

- 10月号／超高齢社会に求められる住まい
- 11月号／歴史的建造物の保存活用

今月の表紙

作品：國府理 協力：アートコートギャラリー
撮影：豊永政史 [表紙]、表恒匡 [コメント欄]



Parabolic Garden

2010年
バラボラアンテナ、鉄、植物、タイヤ、モーター 他
120×120×120 cm

どうしてもなく行き先を見失っていた時、自分を映したひとつの物語を思い描きながら、救いを求めるように作った。火星探査機のような6個の車輪は私をここまで歩ませてきた足であり、ここから何処へでも行くという意志を示した。
そしてバラボラアンテナの上でできた小さな庭は、不安の中に見つけたささやかな願いだった。(國府)

J o u r n a l o f t h e A r c h i t e c t u r a l A s s o c i a t i o n o f J a p a n

特集●第59回青年技術者

■設計・計画部門一

海老原浩雄	●ジオタワー高機ミュージズフロント	8
清原 健史	●近畿大学 BLOSSOM CAFÉ、城南学園 第二学舎、自邸	9
倉橋 尉仁	●甲南女子中学校・高等学校「風と光と緑の学び舎」、関西大学北陽高中体育館 「キャンパスイメージの一新」、弘善会矢木脳神経外科病院「まちとの境界をなくす」	10
小杉 嘉文	●神慈秀明会名古屋支部、高田本山専修寺 高田会館ホール	11
榊原 洋平	●京都市宇多野ユースホステル、広島修道大学新3号館	12
野口 伸	●サンクタス六甲VIEWS—土地が持つ記憶の保存と転用—、シスメックス女子 陸上部独身寮—感性を育むデザイン—の追求—、桜宮公会堂再生計画—近代初期における価値の再発見と再生—	13
福田 容明	●TOKYO TIMES TOWER、大樹社旧館改修、奈良学園中学校・高等学校	14
真鍋 翼	●四国学院大学ノトス館—開かれた校舎による風景の創出—、近大姫路大学看護学部棟—大学における人の居場所の創出—	15
吉永 規夫	●榎野崎灯台旧官舎改修—いかに痕跡を残すか—、小さな屋根群の体験交流工房—集落の中の建築—	16

■構造部門一

池内 邦江	●都心型超高層免震集合住宅～都心居住のあるべき姿を構造的視点から追求する～	17
石田 陵	●構造要素の効果的な配置計画・隣接する免震建物の構造計画	18
西村京一郎	●剛性が高い住居階と変形能力が高い事務所階のコラボレーション、広大な2層無柱空間の実現／30m門型大架構を有する博物館	19

■設備部門一

大倉 栄志	●阿部野橋ターミナルビル「日本一の超高層ビルでの先進的環境配慮計画」、 阪急西宮ガーデンズ「西日本最大のショッピングセンターのモール設備計画」	20
西山 史記	●意匠・構造・設備計画の融合した「環境配慮型オフィス」の実践～焼津信用金庫本部社屋～	21

■施工部門一

稲葉 吉亮	●梅田阪急ビル建替工事（2期工事）の施工計画と実施	22
小野 孝一	●転倒防止機構を備えた塔状建物対応型トラベリング工法の開発	23
高橋 智浩	●BIM活用による設備生産プロセス改革をめざして—情報連携と可視化による生産性向上への挑戦—	24
宮本 勇貴	●ECMセメントを用いた地盤改良体の開発とプロジェクトへの適用	25

会告	平成24年度建築工事実務講習会、青年技術者表彰式・菅野忠司氏講演会・懇親会、募集！アイデアコンペ「新ええとこ」提案コンクール	1
----	--	---

作品作風	池田泉州銀行住吉御影支店	4
------	--------------	---

gallery	交野の庭●信原宏平	6
---------	-----------	---

構造の頁	耐震天井の現状と展望●小林俊夫	26
------	-----------------	----

法令コーナー	住まい・まちづくり教育プロジェクト—大阪府住まい・まちづくり教育普及協議会の取り組み—●上木真理子	28
--------	---	----

関西の建築界群像	松原真由美●奥 貴人	33
----------	------------	----

再読 関西近代建築	大美野田園都市●和田康由	29
--------------	--------------	----

information	近代洋画の開拓者 高橋由一、バーン=ジョーンズ展—英国19世紀末に咲いた華—、秋季特別展 土偶・コスモス、特別展 ウクライナの至宝—スキタイ黄金美術の煌き—、第5回サステナブル住宅賞 作品募集、平成24年度「大阪府被災地危険度判定士講習会」	34
-------------	--	----

月間の動き	平成24年7月	36
-------	---------	----